



豪州北東部のクイーンズランド州にあるセントラルハイランズ市は、面積59,884km²(一関市の約48倍)、人口31,078人(一関市の約4分の1)で主要産業は鉱工業と農業。旧藤沢町は、セ市合併前の旧デュアリング町と93年に国際友好親善の町を提携し、中高生の相互派遣などを中心に交流を深めてきた。一関市が海外の自治体と姉妹都市を提携するのは初めて

豪州セ市と姉妹都市提携 海を越えた交流スタート

COVER★国際姉妹都市提携調印式
撮影日 11月19日 場所 ベリーノホテル一関

旧藤沢町が08年に姉妹都市提携したオーストラリア・セントラルハイランズ市(以下「セ市」と一関市との「国際姉妹都市提携調印式」は11月19日、ベリーノホテル一関で行われ、勝部修、ピーター・マグワイヤー両市長が国際姉妹都市の盟約書に署名しました。

午後6時半から行われた調印式には、両市、両議会、市内の国際交流関係者ら約100人が出席。両国の国歌斉唱、市民憲章の唱和に続き、スクリーンに両市の紹介と交流の歩みを映して友好の歩みをたどりました。

姉妹都市提携文案が紹介された後、菅原啓祐市議会議長、牧野茂太郎同副議長とゲイル・ニコソン、ペニー・バルジャー両セ市議員を立会人に、勝部、マグワイヤー両市長が盟約書に署名、市旗と記念品を交換してがっちり握手を交わしました。

調印後の会見で勝部市長は「藤沢町時代から重ねてきた交流と築いてきた歴史を一関市が受け継ぎ、さらに大きく広げていきたい」と述べ、「特に若い世代が姉妹都市提携の恩恵をしっかりと受けられるまちづくりを進めたい」と交流の推進を誓いました。マグワイヤー市長も「両市の関係はますます深まると思う。教育・文化・産業・経済・若者の交流を通じて、世界の平和と繁栄に貢献できることを信じている」と述べました。



- 1 勇壮な踊りで会場を沸かせた大東高鹿踊部
- 2 息の合った演奏・演技を披露した藤小マーチングバンド
- 3 藤中吹奏楽もレベルの高い演奏を披露
- 4 総勢110人の合唱団の歌声が花を添えた
- 5 900人余りが参加した式典
- 6 合併協議会委員の皆さんには感謝状が贈られた



一関市・藤沢町合併記念式典

「くいちのせき」の実現に、一層の努力をしたい」とあいさつしました。



式辞で中東北の拠点都市を目指す決意を述べる勝部市長

中東北の拠点目指し、さらなる飛躍を誓う

一関市と藤沢町の合併を記念する「一関市・藤沢町合併記念式典」は11月20日、一関市総合体育館で開かれ、出席した関係者や市民ら約900人が、合併を祝い、さらなる飛躍を誓い合いました。

式典に先立ち、参加者全員で東日本大震災の犠牲者へ黙とう。オープニングでは、一関合唱連合会と藤沢コーラスの合唱団、約110人が「赤とんぼ」など3曲を歌って、式典に花を添えました。

「一関市と藤沢町は、地理的にも歴史的にも結びつきが強く、古くから住民相互の交流も活発に行われてきました。次代を担う子どもたちが誇りを持てる『まち』を目指して9月26日、新しい枠組みによるまちづくりの歩みを始めました。当市の行く手には、幾多の課題が待ち受けていますが、震災からの力強い復興と郷土の発展のために、最大の努力を積み重ねていきたい」と述べました。

菅原啓祐市議会議長が「広い一関で市民の一体感を醸成し、誰もが魅力を感じ、快適に暮らせるまちづくりを進めて、後世に素晴らしい地域を残したい。市議会は、市民と一体となって、『人と人、地域と地域が結び合い、未来輝

続いて、

合併協議会委員を務めた両市長、副市長、議

員、学識経験者14人に勝部市長から感謝状が贈られました。

黄川田徹総務副大臣、主賓了参議院議員をはじめとする来賓から、合併を祝福し、今後の発展を期待する祝辞が寄せられました。

最後の、出席者全員で市民歌を斉唱し、さらなる飛躍を誓いました。

連載 Steps to revive

復興への道程

放射線対策編

Measures against radiation crisis

市民の不安解消へ向けた新たな取り組みをスタート

福島第1原子力発電所の事故で放出された放射性物質による放射能汚染で、市は新たに簡易型放射線測定器250台、放射性物質を測定する機器を4台購入。これらの機器を活用し、市民の不安解消へ向けた新たな取り組みを始めました。

放射線測定器の無料貸し出しを開始

市はこのほど、行政区・自治会などに対し、簡易型放射線測定器を無料で貸し出すことにしました。身近な生活空間、通学路や地区内でよく子供たちが遊ぶ広場などの線量を市民自ら測定し、日常生活行動に役立ててもらおうので



貸し出しする測定器は、市

貸し出しする測定器は、市

に役立てることにしています。貸し出しは、事前予約が必要で、行政区長・自治会長は電話予約した上で、貸し出し当日、申請書を記入し機器を受け取ります。

貸し出し窓口は▼本庁震災相談総合窓口(☎2111) ▼花泉支所地域振興課(☎2211) ▼大東支所地域振興課(☎7211) ▼千厩支所市民課(☎5211) ▼東山支所市民課(☎47211) ▼室根支所地域振興課(☎6211) ▼川崎支所市民課(☎3211) ▼藤沢支所市民課(☎8211)です。

学校給食の食材などを測定へ

福島第1原子力発電所の事故で放出された放射性物質がもたらす人体への影響、特に子供の健康に対する不安を少しでも和らげようと市は、学校給食に使用される地元食材と提供した給食のサンプリング測定を開始することにしました。

市は、食品などに含まれる



放射線物質を測定する機器4台を独自に購入。消費者庁から借りた1台と合わせ5台の機器を北部・南部農業技術センターなどに設置し、測定の準備を行っています。

測定の対象は、学校給食に使用される地元食材と、市内13カ所の給食調理施設で提供された給食(毎週1食)。機器の準備ができしだい12月中にも測定を開始することになっています。

食材の測定結果は、その食材を使用した給食が提供される前に、給食の測定結果は提供日の翌月にそれぞれ学校を通じて保護者お知らせするほか、市のホームページにも掲載します。

また、この測定機器は今後、清掃センターの焼却灰、産直で販売される野菜、井戸水などの測定にも活用することになっています。





市内における放射能汚染状況調査および低減対策の取り組み状況

■第1回一斉測定：6月に実施。市立小・中学校、私立を含む幼稚園・保育園の全111施設の校庭の中央部1カ所の放射線量を測定(測定高1.5m、50cm)。
 ■継続測定：7月から実施。市消防本部内の各消防署では毎日、各地域1校(園)・公園2施設・体育施設1施設では毎週測定。
 ■第2回一斉測定：7月に実施。対象施設は第1回と同じ111施設。雨水の集まる軒下や雨どいの排水口などを測定(測定高1.5m、50cm)。測定高50cmで毎時1マイクロシーベルトを超える値が検出された4施設では、表土の入れ替えなどの低減対策を実施。

■第3回一斉測定：8月に実施。対象施設は第1回と同じ111施設。より詳細な状況を把握するため、屋外5カ所(測定高1.5m、50cm)、屋内1カ所(測定高50cm)と測定箇所や測定高を増やして測定。全ての施設で毎時1マイクロシーベルトを下回った。

■第4回一斉測定：9～10月に実施。対象施設は第1回一斉測定の対象施設に児童クラブ、無認可保育所、事業所内保育所を加えた138施設。放射線量が局所的に高い値を示す場所を重点的に測定(測定高1.5mと1.1mまたは50cm)。92施設489カ所、局所的に毎時1マイクロシーベルト以上の値が検出された。11月末までに70施設の低減対策を実施した。

■公共施設等一斉測定：10～11月に実施。これまで未測定だった公共施設、公園、自治集会所の835施設が対象。放射線量が局所的に高い値を示す場所を重点的に測定(測定高1.5m、50cm、1.1m)。353施設820カ所、局所的に毎時1マイクロシーベルト以上の値が検出された。これらの施設については今後低減対策を実施することとしている。

汚染稲わらの一時保管

原 発事故で放出された放射性物質による汚染稲わらの一時保管について市は、保管候補地に想定する市内4カ所の地区住民への説明会を行いました。

説明会で市は、これまでの経緯、保管期間や方法を説明。農家の経営や健康が懸念される現状を踏まえ、一日も早く隔離保管していく必要があることに理解を求めました。説明に対し住民からは、汚染稲わらを運び込むことで広がる風評被害や一時保管施設の安全性への懸念の声が多く寄せられました。

保管施設の安全性などについて市は「東日本大震災クラス地震にも耐えられる構造(放射線の)低減策については、コンクリートで囲むことにより遮へいする」と説明。地元農産物などへの風評被害については「食品に含まれる放射性物質の測定機器を購入して測定する。測定結果を生産者が理解し、正しい情報や安全性をしっかりと発信していくことで防ぐことができる」と考えている」と理解を促しました。

4地区の説明会を終えた市は今後、寄せられた多くの意見や要望、不安の声を集約し、地域の状況を勘案した中であらためて一時保管計画を地元住民に説明するなど、早期の一時保管実施に向けた取り組みを行っていくことにしています。

汚染牧草の焼却

10月に5日間にわたって行われた汚染牧草の試験焼却結果がまとまりました。

試験焼却で出た灰の放射性セシウムの濃度は1キログラムあたり最大で2500ベクレルと一関地区広域行政組合が設定した推定目標値をクリア。排出ガスから放射性物質は検出されませんでした。

焼却灰の精密検査の結果によると、灰の放射性セシウム濃度は20日焼却分が最大の2500ベクレル、24日焼却分が最小の1990ベクレルで、いずれも国が示した埋め立て処理可能な8000ベクレル以下の基準と同組合が定めた4000ベクレルの推定目標値を大きく下回りました。また、試験中に大東清掃セ

ンター周辺で測定された空間放射線量にも大きな変化はありませんでした。

これを受け同組合は、焼却を行う大東、灰を埋却する東山の両清掃センター周辺の5会場試験焼却結果の説明会を開催。試験焼却の結果を踏まえ、本焼却の計画を策定した上で再度説明会を開催することなどを説明しました。

説明に対し住民からは「国が定めた基準ではなく、一関独自の厳しい基準を設けてほしい」「万一事故があった場合の対応は」などの要望・質問が出されました。同組合は「焼却には国の基準ではなく推定目標値の4000ベクレルを基準としたい」「何らかの事故があった場合にはすぐに炉を止める。定期補修など安全管理も十分行いたい」と回答。「何より情報公開が大切。いい情報も悪い情報も包み隠さず提供していきたい」と強調しました。

市内の農家が保有する汚染牧草は約1600トンに上り、同組合は「市内の汚染牧草は量が多く、実現性があるのは焼却処分。本焼却の計画を早く策定し再度説明会を開催したい」と早期の焼却処分実施に向け準備を進めています。

被ばく線量減少へ。公共施設などでも除染

公共施設など一斉測定

公共施設などの一斉測定は10～11月にかけて、市内の公共施設291施設、公園131施設、自治集会所など413施設の計835施設で行われました。

測定の結果、各公共施設などの玄関前や駐車場の中央付近で毎時1マイクロシーベルトを超える施設はありませんでした。一方、比較的高い放射線量を示される地点として測定した雨どいの排水口付近などの地表面(測定高1.5m)

で、局所的に毎時1マイクロシーベルトを超える部分がありました(353施設。測定値の最高は毎時10・8マイクロシーベルト)。この結果を踏まえ市は、毎時1マイクロシーベルトを超える測定箇所がある公共施設や公園で洗浄や表土を剥ぎ取り、同敷地内に埋設するなどの低減対策を開始しました。

また、毎時1マイクロシーベルトを超える箇所がある自治集会所などについては、状況や方法の説明、必要な物品の手配を市が行った上で、地域住民の協力を得ながら低減

対策を実施することとしています。除染までの間は、子供たちが近づいて遊んだりしないようお願いしています。

市は、今後もきめ細かい測定を行い、簡易型放射線測定器の貸し出しに伴う報告と併せて市内の空間線量の詳細な状況を把握し、対策に役立てることにしています。

◎問い合わせ先

一関市災害対策本部
☎21111

放射線測定情報はこちらから

- 市ホームページ「環境放射能に関する情報」
<http://www.city.ichinoseki.iwate.jp/index.cfm/1,0,157,html>
- 岩手県のホームページ <http://www.pref.iwate.jp/>
「環境放射能に関する情報(福島第一・第二原子力発電所事故関係)」
「一関市における水道水の核種別放射線濃度の測定結果について」など

平野復興担当相が畜産農家を視察



平野達男復興担当相は11月27日、市内花泉町を訪れ、汚染稲わらやたい肥などの処分に苦慮している畜産農家の実情を視察し、勝部修市長と会談しました。

飼育牛の出荷自粛が続き、原発事故後に収集された稲わらがラッピングされて積まれている一方、新たなたい肥を入れられない畜産農家の現状を目の当たりにした平野氏は「このままにしておくわけにはいかない。環境省で処分の工程を作っている」と語りました。

市役所で平野氏は勝部市長と会談。勝部市長は「農家の健康も懸念される。一刻も早く稲わらを隔離したい。最終処分に向けた道筋をはっきり示してほしい」と求め、▶処分方法の指導と財政支援▶学校、保育所における給食食材の安全確保と健康不安への対応▶復興支援道路の整備促進—を求める要望書を平野氏に手渡しました。

会談後平野氏は「できるだけ農家の負担にならないようにやっていきたい。市も一時保管場を確保で苦労されているが、できるだけ早くまとまってほしい。一日も早く処理できるよう環境大臣にお願いする」と述べました。

各消防署における放射線量(12月4日測定)

施設名	測定時間	測定値 マイクロシーベルト/時	備考
一関西消防署(一関)	9時00分	測定高1.0m 0.19 測定高50cm 0.22	
一関南消防署(花泉)	9時00分	測定高1.0m 0.21 測定高50cm 0.24	
一関東消防署(千厩)	9時00分	測定高1.0m 0.27 測定高50cm 0.31	
一関北消防署(大東)	9時00分	測定高1.0m 0.18 測定高50cm 0.19	

各地区教育施設における放射線量(12月6日測定)

施設名	測定日時	測定値 マイクロシーベルト/時	備考
萩荘幼稚園(一関)	10時40分	測定高1.0m 0.31 測定高50cm 0.32	
花泉小学校(花泉)	10時00分	測定高1.0m 0.28 測定高50cm 0.27	
洺民小学校(大東)	10時50分	測定高1.0m 0.29 測定高50cm 0.33	
千厩小学校(千厩)	9時22分	測定高1.0m 0.29 測定高50cm 0.29	
松川小学校(東山)	9時10分	測定高1.0m 0.27 測定高50cm 0.29	
折壁保育園(室根)	13時20分	測定高1.0m 0.22 測定高50cm 0.22	
門崎保育園(川崎)	9時50分	測定高1.0m 0.12 測定高50cm 0.12	
新沼小学校(藤沢)	9時30分	測定高1.0m 0.18 測定高50cm 0.17	

公園などにおける放射線量(12月6日測定)

施設名	測定日時	測定値 マイクロシーベルト/時	備考
磐井川河川公園(一関)	10時20分	測定高1.0m 0.22 測定高50cm 0.24	
愛宕児童公園(千厩)	9時57分	測定高1.0m 0.30 測定高50cm 0.32	
千厩多目的グラウンド(千厩)	9時38分	測定高1.0m 0.29 測定高50cm 0.30	

農畜産物における放射性物質の調査状況

品目	セシウム134 単位:ベクレル/kg	セシウム137 単位:ベクレル/kg	採取日
菌床シイタケ	不検出	不検出	10月31日
ハクサイ	不検出	不検出	11月24日
ホウレンソウ	不検出	不検出	11月24日
大豆	試料1	21	10月26日
	試料2	45	
	試料3	不検出	
鶏肉	不検出	不検出	10月27・28日
原乳(コールドセンター)	不検出	不検出	11月14日

- ▶調査団体は全て岩手県
- ▶野菜・穀類の食品衛生法上暫定規制値…【放射性セシウム】500ベクレル/kg以下、【放射性ヨウ素】2000ベクレル/kg以下
- ▶コールドセンター…生産された牛乳を一時的に冷却・貯蔵する施設
- ▶原乳の食品衛生法上暫定規制値…【放射性セシウム】200ベクレル/kg以下、【放射性ヨウ素】300(100)ベクレル/kg以下※()内は、食品衛生法に基づく乳児の飲用に関する暫定的な指標値

水道水の測定値(12月1日採水)

採水時間	放射性セシウム測定値 単位:Bq/kg	放射性ヨウ素測定値 単位:ベクレル/kg	測定団体
9時00分	不検出	不検出	岩手県

- ▶採水地:萩荘字脇田郷37(市脇田郷浄水場)
- ▶原子力安全委員会が定めた飲食物制限に関する指標値(飲料水):放射性ヨウ素300Bq/kg、放射性セシウム200Bq/kg(Bqは、放射能の量を表します)
- ▶水道水の基準のうち、放射性ヨウ素について100Bq/kgを超えるものは、乳児用調整粉乳や直接飲用に供する乳に使用しないよう指導することとされています。
- ▶測定は、毎週1回実施しています。



左からJR盛岡支社森崎営業部長、小梨一関文化会議所理事長、勝部市長

勝部市長は「当然のことをしただけ」と当時の対応を振り返りました。

森崎部長は「大変お世話になりました。観光客、ビジネス客、駅利用者にも毛布や食料を提供していただき、本当にありがとうございました」と謝意を示しました。

JR盛岡支社の森崎鉄郎営業部長は10月24日、市役所を訪れ、東日本大震災の際に乗客や駅利用者約2000人に避難場所を提供した市とNPO法人一関文化会議所に感謝状を贈りました。

震災時の乗客対応で市などに感謝状

公共施設などにおける放射線量一斉測定結果総括表

地域	区分	測定施設数	測定結果が毎時1マイクロシーベルトを超えるもの					
			1cm		50cm		1m	
			施設	箇所	施設	箇所	施設	箇所
一関	公共施設	59	21	46	3	9		
	公園	57	3	3				
	自治集会所	144	72	133	20	20		
	計	260	96	182	23	29		
花泉	公共施設	33	18	67	9	18		
	公園	5						
	自治集会所	85	47	82	5	6		
	計	123	65	149	14	24		
大東	公共施設	38	24	97	4	5		
	公園	11						
	自治集会所	79	45	89	3	3		
	計	128	69	186	7	8		
千厩	公共施設	29	14	59	3	17		
	公園	17	1	2				
	自治集会所	33	22	43	2	3		
	計	79	37	104	5	20		
東山	公共施設	27	12	38	5	5		
	公園	15						
	自治集会所	17	8	20				
	計	59	20	58	5	5		
室根	公共施設	33	18	32	6	9		
	公園	1	1	2				
	自治集会所							
	計	34	19	34	6	9		
川崎	公共施設	14	7	44	4	9		
	公園	14	2	8				
	自治集会所	24	15	30	2	3		
	計	52	24	82	6	12		
藤沢	公共施設	58	8	9	2	2		
	公園	11	1	1				
	自治集会所	31	14	15	1	1		
	計	100	23	25	3	3		
合計	公共施設	291	122	392	36	74		
	公園	131	8	16				
	自治集会所	413	223	412	33	36		
計	835	353	820	69	110			

毎時1マイクロシーベルトを超えるところはありませんでした。

今後の放射能対策の取り組みについて

9~10月にかけて文部科学省は、原発事故により放出された放射性物質の影響を広域に把握するため航空機モニタリング調査を実施。11月に発表された調査結果によると、市内には地上1メートルの高さで毎時0.23マイクロシーベルトを超えるエリアがあることが確認されました。これを受け市は、放射能対策に係る財政支援や指導を国から受けるため、汚染状況重点調査地域の指定を希望し、12月中に指定を受ける見通しです。

指定後、国の指導を得ながら「いつまでに生活圏の放射線量をどの程度まで低減させるか」という目標や、子供たちの生活環境の除染を優先することなどの優先順位、実際に除染する地区などを定めた除染計画策定を年度内に進めます。

除染の取り組みに向けた流れ

放射性物質汚染対処特別措置法
基本方針の閣議決定(11月11日)



重点調査地域の指定
(12月中)



市の除染実施計画策定
(24年3月中)



除染の取組み
(24年4月~)

障がい者ふれあい事業「パソコン教室」
 ◇日時: 24年1月11日(金) 毎週
 ◇全8回◇内容: 初心者向けエ
 クセル講習◇対象: 定員: 市内
 在住の障がい者とその家族・介
 護者・先着8人◇受付期間: 12
 月19日(土)~28日(金)
 ◎会場: 申込先・問い合わせ先:
 サン・アビリティーズ一関 ☎
 2162 (休) 休

生涯スポーツ教室

◇日時: 24年1月12日(土)~2月9
 日までの毎週(全5回)14時~15時
 30分◇場所: 一関武道館◇定員:
 先着20人◇参加料: 500円
 ◎初心者スキー教室
 ◇日時: 24年1月20日(土)~2月17
 日までの毎週(全5回)8時30分
 ~17時◇場所: 祭時スノーラン
 ド◇定員: 先着20人◇参加料:
 1000円(レンタル料、リフト
 券は別途)
 ④トレーニング教室Ⅲ
 ◇日時: 24年1月25日(土)~3月14
 日までの毎週(全8回)10時30分
 ~12時◇場所: 東山総合体育館
 ◇定員: 先着20人◇参加料: 1
 000円

◇日時: 12月29日(土)~30日(日)
 8時30分~17時15分 ② 24年1月
 2日(月)~3日(火)10時~16時 ③ 4
 日(水)~6日(金)8時30分~17時15
 分◇会場: いずれも本庁
 ◇相談内容: ①生活支援相談
 (生活保護・住宅手当)、生活関連
 資金の相談、ここからからだの
 相談、中小企業セーフティネッ
 ト認定相談、労働相談 ② ③ ふる
 さと就職相談会(ウターン向け)
 就職情報、求人情報
 ◎問い合わせ先: 生活支援・生
 活関連資金相談 本庁社会福祉課
 生活福祉係(ここからからだの相
 談)

年末年始の生活相談窓口

◇ごみ収集: 12月29日(土)、30日(日)
 (収集日になっていない地域を確
 認の上、出してください) ※年始
 は24年1月4日(水)から通常収集
 ◇ごみ(持ち込み)の受け入れ:
 12月30日(日)まで(事業系ごみは
 可燃ごみだけ)。一関清掃セン
 ター、大東清掃センターとも12
 月31日(月)~24年1月3日(水)は休業
 ◎問い合わせ先: 一関清掃セン
 ター ☎2157、大東清掃セ
 ンター ☎3149、本庁生活

勤務する人
 ◎問い合わせ先: ① ② ③ 市総合
 体育館 ☎3111、④ 東山総
 合体育館 ☎1141

相談

多重債務整理・消費者問題の相談
 ◇多重債務整理のための消費者
 救済資金の融資相談: 毎週(土) 9
 時~17時◇弁護士・司法書
 士による消費者問題相談: 毎週
 (土) 16時~、毎週(土) 17時~ ※要
 予約。事前聞き取り必要◇会場
 : 信用生協一関相談センター
 ◎予約先・問い合わせ先: 同相
 談センター ☎6031

お知らせ

雪の季節が到来しました
 除雪に協力してください
 市は、冬期間の交通対策とし
 て交通量の多い幹線市道、ス
 クールバスを含むバス路線、主
 な通勤・通学路などを優先して
 総延長2100キロの除雪作業
 を行います。市民皆さんの協力
 をお願いします。
 ◇円滑な作業のために: 除雪
 作業で門口に寄せられた雪の除
 去・除雪時の障害になる路上駐
 車をしない◇道路へ雪を出さな
 い◇安全と渋滞緩和: 早めの
 出勤とゆとりある運転◇公共交
 通機関の利用と相乗り通勤◇滑
 り止め砂や融雪剤の活用
 ◎問い合わせ先: 市道は本庁維
 持課 ☎8523 または各支所

持課 ☎8523 または各支所
 建設課、国県道は県南広域振興
 局一関土木センター ☎141
 8 または千蔵土木センター ☎
 4971

文化活動や催事に「浦しま公園内」に「しき庵」の利用を

一関藩主田村家の迎賓館があ
 った浦しま公園(市内大手町)の
 一角にある「しき庵」は、茶道
 華道、句会など市民の文化活動
 に利用してもらうために建設し
 たものです。四季折々の表情を
 見せる庭園も好評です。気軽に
 利用してください。
 ◎問い合わせ先: 一関公民館 ☎
 2148

労働災害の撲滅を目指し、冬季死亡災害ゼロ100日運動

冬季間は夏季に比べて例年死
 亡労働災害が多発する傾向にあ
 ります。目配り・声掛けなど行っ
 て労働災害をなくしましょう。
 ◇実施期間: 11月22日(土)~24年
 2月29日(土)
 ◎問い合わせ先: 岩手労働基準
 協会一関支部 ☎729 FAX ☎
 7220

振り込め詐欺に注意してくだ

県内で市役所や社会保険事務
 所の職員を装った振り込め詐欺
 事件が発生しています。「医療費
 の還付手続きをATMで行って
 ください」と電話で指示され、約
 50万円を振り込まされた事件で
 す。同様の電話が十数件発生し
 ています。公的機関がATMで

環境課 ☎8341

24年1月の労働者の健康相談

50人未満の小規模事業所の事
 業主並びに労働者を対象に、産
 業医が健康相談に応じます。
 ◇日時: 24年1月5日(土) 12日
 19日、26日(いずれも13時~15
 時)◇場所: ①一関商工会議所千
 蔵支所 ②一関市医師会
 ◎問い合わせ先: 岩手県一関地
 域産業保健センター ☎511
 0 FAX ☎9955

日本政策金融公庫から

日本政策金融公庫は、東日本
 大震災の被災者の融資相談、返
 済相談などに円滑、迅速に対応
 しています。農林漁業者向けの

手続きさせることはありません
 ATMの操作を指示をする電話
 は、詐欺を疑ってください。相談
 は、市消費生活センター相談室
 または最寄りの警察署まで。
 ◎相談先・問い合わせ先: 市消
 費生活センター一関相談室 ☎
 8342、同千蔵相談室 ☎3
 957、一関警察署 ☎011
 0、千蔵警察署 ☎0110

水道管の凍結に注意してくだ

気温がマイナス4℃以下にな
 ると、防寒対策が不十分な水道
 管は凍ったり、破裂したりしま
 す。▼むき出しの▼北向きの▼
 風当たりの強い場所にある▼水
 道管は、夜の冷え込みに注意し
 て早めの対策をしましょう。
 ◇破裂したら: メーターボック
 ス内の止水栓、または水抜き栓
 を閉めて水の噴き出しを止める
 破裂部分をテープで巻くなど応
 急処置をしてから市指定給水工
 事業者に修理を依頼する◇凍
 結したら: タオルをかぶせて、
 上からゆつくりぬるま湯を掛け
 て溶かす。熱湯は破裂の原因に
 なることがあるので注意
 ◎問い合わせ先: 本庁給水課 ☎
 2856 または各支所水道課
 水道係

仙台入国管理局盛岡出張所が

移動します
 ◇移転日: 12月26日(月)◇移転先
 : 〒02010045 盛岡市
 盛岡駅西通1丁目9-15 盛岡
 第2合同庁舎6階◇受付時間:
 (土) 9時~12時、13時

融資制度は実質無利子、中小・小
 規模企業者向けの融資制度は拡
 充しています。詳しくは、ホーム
 ページ http://www.jfc.go.jp/
 /topics/pdf/topics_110510_1
 .pdf)を確認するか、下記まで問
 い合わせてください。
 ◎問い合わせ先: 日本政策金融
 公庫 0120(154)505
 (フリーダイヤル)

12月の納税

固定資産税: 3期
国民健康保険税: 6期
 ※納期限は12月28日(金)、た
 し、藤沢地域だけ26日(水)
 納付は口座振り替えが便利
 です。また、コンビニエ
 ンスストアなどでも納付で
 きます。

コミュニティ助成事業 藤沢町増沢神楽保存会が神楽衣装などを整備

藤沢町の増沢神楽保存会(菅原武徳会長、会員15人)はこのほど助自治総合センターの23年度コミュニティ助成事業を活用して活動に必要な備品を整備しました。同保存会は100年以上にわたり、民族芸能の伝承活動を展開してきました。しかし、使用している衣装や道具は、明治・大正時代からのものが多く、丁寧に使用しているものの傷みが激しく公演活動に支障をきたしていました。今回の助成事業で220万円を受けて▶振袖や陣羽織の神楽衣装▶頭采などの神楽道具▶映像機器一を整備しました。菅原会長は「これまで、衣装の傷みが激しく、会員の持ち寄りや修繕したりしていた大変ありがたい。今回整備していただき、一層伝承活動に励んでいきたい。お披露目の意味も込めて、応援していただいた皆さんに公演を見ていただく機会を設けていきたい」と意欲をみせていました。



購入した備品を前に一層の活躍を決意する菅原会長ら

シベリア戦後強制抑留者に特別給付金を支給

◇対象...旧ソ連またはモンゴル国の戦後強制抑留者で22年6月16日時点で日本国籍を有する生存者
 ◇請求受付期限...24年3月31日(土) ※受付期間内に請求をしないと特別給付金は支給されません。請求書を持っていない人は至急、連絡してください。
 ◎問い合わせ先...独立行政法人平和祈念事業特別基金事業部特別給付金認定担当 ☎0570(059)204(ナビダイヤル) 受付時間は平日9時から18時

◎訂正: 広報12月1日号27ページ、2012年元旦・マラソン&ウォーキングの問い合わせ先は、マラソンの部のみです。ウォークの部の問い合わせ先は、

2012 Spring Collection 美しく輝いて... 開催中! 9:30a.m.~6:30p.m. CLOSED/TUESDAY

衣装のご試着は予約制となります。お電話にてご来店日時をご予約下さいませ。

〒0197-22-6440 岩手県奥州市水沢区中町27 水沢駅前シンドビル1F 定休日: 毎週火曜日

一関ケーブルネットワークへご加入の皆様へ

地上デジタル 11ch

ケーブルテレビ&インターネットのお申し込み・お問い合わせは 岩手日日新聞社グループ ICN 株式会社一関ケーブルネットワーク

TEL 0191-21-1256 FAX 0191-21-2959

お得なNHK団体一括支払い! 「団体一括支払」とは... NHKの衛星受信料をケーブルテレビの利用料と一緒に支払っていただき、ケーブルテレビ局がNHKへ一括して支払うことで、皆様の衛星受信料が割引される制度です。

受信料額表 (消費税込)	2か月払額	6か月前払額	12か月前払額
通常のお支払い	4,580円	13,090円	25,520円
ケーブルテレビの団体一括支払	4,180円	11,890円	23,100円

年間最大 2,420円もお得!!



撮影データ：キャノンEOS 30D タムロン SP AF 17-35 F2.8-4 Di f10 784秒 ISO100 PhotoshopCS4

星降る夜

標高895mの「室根山」は、昭和49年に県立自然公園に指定されています。空気がキリッと冷えた12月のある晩、この山頂近くにある「きらら室根山天文台」を訪れました。昼夜を問わず天体観測ができ、太平洋や早池峰山など360度のパノラマが広がるこの場所は、市民の憩いの場。

車のライトを消し夜空を見上げると、そこには満天の星空が。宮沢賢治の作品にもたびたび登場する「オリオン座」が南の空に昇り、数百光年の彼方から光を届けてくれます。眼下を見下ろせば、津波からの復興を目指す気仙沼の明かりがひとときわ明るく輝いていました。

震災、津波など決して良い1年とはいえなかった2011年も、間もなく終わろうとしています。降るように瞬く星々に、来たる2012年が良い年になることを願いながらシャッターを切りました。

【アクセス】JR大船渡線折壁駅から車で30分